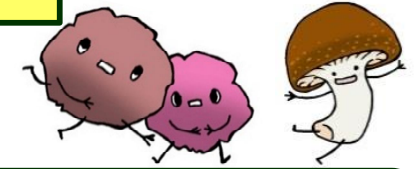


【後継】沖縄きのこのもっと食べて健康増進事業

事業期間：R7～R9

事業概要

県産きのこの消費拡大を図るため、県民に対し、県産きのこの情報・魅力発信を行う。



課題

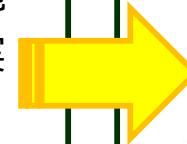
- ・県民のきのこ消費量が少ない
- ・安価な県外産との競合
- ・健康食材としての情報不足
- ・県産品としての認知度の低さ
- ・夏場におけるきのこの消費量の低さ



事業内容

県民が毎日県産きのこを食べたくなる行動イノベーション

- ・量販店と連携した売り場のプロモーション
- ・夏場における県産きのこの消費量向上を目的としたアイデア（イベント等）の実施
- ・おきなわ食材の店（ホテル等）と連携したイベントの実施
- ・飲食店等と連携したメニューの開発等の販促イベントの実施
- ・おきなわ花と食のフェスティバルでの普及
- ・沖縄きのこのロゴマーク、PRソングを活用した普及啓発
- ・SNS等を活用したレシピ等情報発信



事業効果

- （１）県民の県産きのこ認知度の向上
- （２）地産地消の推進
- （３）消費拡大による生産者の経営安定化
- （４）県民の食生活改善により、健康長寿おきなわ復活へ貢献。
- （５）林業の活性化及び循環型資源活用により（SDGs）への寄与



みんなの健康づくりをサポーター！



【主な課題】

1. 県産きのこの県民消費量が低い(認知度低、栄養価等情報不足)
2. 生産施設がフル稼働できていない(夏場需要減、他県産競合)

【事業実施】



【事業の成果目標(ゴール)】

1. きのこ消費量を全国平均並みに！
2. 県内生産施設の通年フル稼働化(生産者の経営安定化)

【波及効果】

- ✓健康長寿沖縄復活へ寄与(健康食材として多用化)
- ✓地産地消の推進による、国内の輸送減、地域資源の活用による循環型資源活用等SDGsへの寄与